

ディスクロージャー誌

JAなす南の現況

(令和2年8月期)



JA なす南イメージキャラクター「なすみん」

JAなす南

1. 組合長ご挨拶

皆様には、平素よりJAなす南をご利用いただき、誠にありがとうございます。

いまだに新型コロナウイルスの終息が見通せない状況にありますが、当JAは、組合員をはじめとする地域の皆様のご理解をいただき、令和2年8月末において、貯金残高913億円、貸出金残高145億円となり、業務内容は引き続き順調に推移しております。

収益面においては、運用資産の増加や一層の経費削減に努めた結果、経常利益は149百万円を計上するとともに、自己資本比率は18.34%程度となり、財務の健全化を維持しております。

今後とも、農家組合員及び地域の皆様とともに歩み、地域経済の発展に寄与すべく、信頼性・健全性の向上とサービスの提供に努めて参りますので、一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

JAなす南

代表理事組合長 荒井 節

(注) 本誌における表中の数値は単位未満切り捨てのため、合計に相違があります。

2. 農業振興活動

(1) 農業関係の持続的な取り組み

①「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦

耕種品目については、温湯消毒種子利用による減農薬栽培や無人ヘリによる病虫害防除をすすめるとともに、水田をフル活用するため、需給調整米（政府備蓄米・加工用米・飼料用米）、麦、大豆等の作付けを推進し所得増大と生産拡大をすすめています。また、生産者の労力軽減と規模拡大を図るため、管内2箇所にはライスセンターを設置しています。

園芸品目については、11品目、年15回のほ場見学会を開催し、新規栽培の拡大や新規栽培者を増やす取り組みをしています。また、パイプハウスやV字支柱導入の助成事業利用者の生産拡大を図っています。

畜産については、繁殖雌牛の飼養管理、子牛育成から肥育牛出荷までの一貫した飼養管理に努め当地区に合ったマニュアル作りに取り組んでいます。また、繁殖雌牛の放牧による荒地解消や労働力の軽減に取り組んでいます。

営農全般について、「新規就農・所得増大積立金」を29年度に新設し、新規就農・農業経営規模拡大等にかかる支援を行い担い手育成及び農家所得増大に向けて取り組みを進めています。また、令和元年度より、労働力の確保に向け、無料職業紹介事業の取り組みを開始しました。

②安全・安心な農産物づくりへの取り組み

食の安全・安心に対する消費者・実需者のニーズ・期待に対応するため、販売する農産物について適正な生産管理と生産履歴の記帳を実施しています。また、GAPの導入も積極的に取り組んでいます。

ポジティブリスト制度への対応としまして、農薬使用基準の遵守、飛散防止対策の周知など、農薬の適正使用にも取り組んでいます。また、耕畜連携による土作りや減農薬栽培・減

化学肥料栽培など、環境と調和した農業を進めています。

③出向く体制の整備・充実による担い手・新規就農者への支援等

意欲的な担い手や新規就農者・定年帰農者等、幅広い農業者を支援しております。関係機関と連携して小規模農家につきましては、集落営農組織化の導入を支援しております。新規就農希望者へ対する支援強化のため、農作業体験等を実施しております。

また、出向く体制の一環として、金融共済担当と営農経済担当が連携して組合員農家を訪問する事業間連携組合員訪問活動を行っています。活動を通して集めたご意見やご要望を毎月の報告会で共有しています。

④地産地消・食育の取り組み

将来を担う子供たちに食農教育の一環として、地場農産物の「学校給食」への供給、バケツ稲作りセットの配布、青壮年部と連携した保育園児のさつまいも苗の定植・収穫の体験等を実施しています。また、「田植えツアー」・「稲刈りツアー」の受入「食と農業に関するモニター研修会」「みんなのよい食プロジェクト」等、一般消費者を含め、農業の大切さの理解を深める運動を進めています（今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止）。今後も地産地消運動を展開し、生産者と消費者の信頼づくりを推進いたします。

⑤生産資材価格引き下げと低コスト生産技術の確立・普及

出向く体制と経済店舗の情報発信機能の強化により季節ごと・品目ごとの営農情報を発信・提供し、提案型生産資材の推進に努めます。また、春肥料・農薬予約申込時期には相談会を実施し、コシヒカリ専用肥料「ひとふりくん1号」や水稻除草剤、育苗箱処理剤の特別価格での予約とりまとめを行いました。

市場価格に対応した価格設定及び実績値引き制度により、生産資材価格低減を図るとともに、全農等と連携し低コスト生産技術の普及推進を図り、生産コストの低減に努めます。

⑥農業関連融資の状況

担い手ニーズへの対応と農業資金の融資伸長に向け、認定農業者から202世帯を抽出しCS調査（アンケート依頼）を実施しております。ローンセンターを拠点とし、支店・営農経済渉外等と連携をとりながら利用者に合わせた提案型相談活動を勧めております。

(2) 地域密着型金融への取り組み（中小企業等の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況を含む）

①農業者等の経営支援に関する取り組み方針

当JAでは、農業者の協同組織金融機関として、「健全な事業を営む農業者をはじめとする地域のお客さまに対して必要な資金を円滑に供給していくこと」を「当JAの最も重要な役割のひとつ」として位置付け、当JAの担う公共性と社会的責任を強く認識し、その適正な業務の遂行に向け、金融円滑化にかかる基本方針等を定め、対応しています。

②農業者等の経営支援に関する態勢整備

当JAでは、ご利用者からの新規融資や貸付条件の変更等の申込みに対し、円滑に対応することが出来るよう、体制を整備しています。

③農業者等の経営支援に関する具体的な取り組み

当JAでは、農業者等の経営支援に関する具体的な取り組みとして、下記のような取り組みを実施しています。

- ア. 農業者をはじめとした地域活性化のための融資などの支援
 - ・生産者と消費者をつなげる場の設定
 - ・農業簿記記帳代行の実施
 - ・新型コロナウイルスの被害による農業経営の維持・安定に必要な運転資金の融資
 - ・令和2年4月の低温の影響により経営状況が悪化した組合員の経営の維持・安定に必要な資金の融資
- イ. 担い手の経営の発展等に応じた支援
 - ・国又は地方公共団体との連携による農業施策の活用
 - ・営農担当者による営農技術指導や適性農薬指導の実施
 - ・新規栽培者等を対象としたほ場見学会の開催
 - ・負債整理資金の提供による償還負担の軽減
- ウ. 農業者をはじめとした地域社会の情報の集積を活用した地域貢献
 - ・女性や高齢者の携わる農産物加工直売所への支援等
 - ・地場産野菜を用いた料理教室の実施
 - ・行政と連携した食農教育事業の展開

3. 地域貢献情報

(1) 地域貢献に対する考え方

当JAは、那須烏山市、那珂川町、市貝町大字竹内・見上・塩田、茂木町大字河又、大田原市佐良土を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。

当JAでは、「明日^{あした}を拓く・・・地域と共に」をスローガンに、運営・経営にあたっております。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。そのお預かりした財源を当JAでは資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

また、JAの総合事業を通じて地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

当JAでは、平成26年に事業継続計画（BCP）における基本方針（大規模災害に対する対応方針）を策定し、例年1月には訓練を行うなど、災害時においても事業継続を行うことに最大限努めております。

| ア. 組合員数 | 令和2年8月末 | 令和2年2月末 |
|----------|----------|----------|
| 正組合員 | 8,432 人 | 8,469 人 |
| 准組合員 | 4,479 人 | 4,428 人 |
| 合計 | 12,911 人 | 12,897 人 |
| イ. 組合員戸数 | | |
| 正組合員戸数 | 5,494 戸 | 5,498 戸 |
| 准組合員戸数 | 2,914 戸 | 2,882 戸 |
| 合計 | 8,408 戸 | 8,380 戸 |
| ウ. 出資金 | 1,181百万円 | 1,171百万円 |

(2) 地域からの資金調達の状況（8月末）

貯金・定期積金平均残高

| | |
|------|-----------|
| 組合員等 | 77,108百万円 |
| その他 | 13,428百万円 |
| 合計 | 90,537百万円 |

☆上記「組合員等」には、地方公共団体等からの貯金4,792百万円が含まれています。

(3) 地域への資金供給の状況 (8月末)

①貸出金平均残高

| | |
|------|-----------|
| 組合員等 | 11,999百万円 |
| その他 | 2,548百万円 |
| 合計 | 14,548百万円 |

☆上記「その他」には、地方公共団体等への貸出金1,612百万円が含まれています。

②融資取扱状況

融資取扱状況 (平均残高)

| | |
|------------|-----------|
| 住宅ローン | 9,776百万円 |
| 教育ローン | 94百万円 |
| 自動車ローン | 856百万円 |
| 営農ローン | 53百万円 |
| 農業資金 | 1,081百万円 |
| 農業近代化資金 | 158百万円 |
| 日本政策金融公庫資金 | -百万円 |
| 畜産特別資金 | -百万円 |
| その他制度資金 | 33百万円 |
| 災害条例資金 | -百万円 |
| その他 | 2,495百万円 |
| 合計 | 14,548百万円 |

※ 上記のうち、「日本政策金融公庫資金、農業近代化資金、畜産特別資金、災害条例資金等」は、制度融資といい、農業生産の振興や農業後継者の育成などを目的に、国や県等が一定の制度に基づいて行う金融のことを言います。

制度融資には、大別して、国・県の財政資金による融資と、JA資金を原資として融資を行い、国、地方公共団体、JAが利子補給を行う制度があります。

前者の代表的なものは日本政策金融公庫資金（農業改良資金、就農支援資金含む）であり、後者の代表的なものは農業近代化資金、畜産特別資金となっています。

(4) 文化的・社会的貢献に関する事項(地域との繋がり)

①文化的・社会的貢献に関する事項

JAは農業者が中心となって構成され、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を安定的に供給することを基本使命としています。

このため、農業関連を中心とした総合的な事業を展開しております。

組合員以外の一般の方にも各種事業を利用していただくことにより、地域経済・社会の発展に寄与する社会的責任、金融機関の一員として信用の維持・貯金者の保護を確保する公共的使命などを果たしています。

また、次代を担う児童・生徒たちに対しては、学校給食に地元農畜産物を提供したり、図画・作文コンクールの開催(新型コロナウイルスの影響で中止)、社会科副読本の提供など、農業への関心を高める取り組みを行う一方、高齢者福祉事業の充実を図り、各種サービスの提供も行ってまいります。

さらには、令和元年度より管内の警察署と「地域安全活動に関する覚書」を締結し、業務中の児童・生徒の見守り活動や防犯に関する積極的な声掛け等を行い、安心して暮らせる地

域社会の実現に向けた活動に取り組んでおります。

加えて、平成30年度より元気な地域づくりと心豊かな地域の仲間づくりを目的に女性大学（あじさいカレッジ）を開講いたしました。（令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

あわせて、平成11年には「日光杉並木」のオーナーとなり、世界遺産を後生に残す取り組みの一翼を担うことで文化的貢献を果たすよう努めています。

②組合員・利用者との関係性強化

当JAでは、組合員相互の親睦を図るとともに、地域の皆さまとの結びつきを強化するため、利用者ネットワークづくりへの取り組みを下記のとおりすすめています。令和2年度においては、新型コロナウイルスの影響を鑑み中止を決定しております。

| 開催日 | 令和2年度開催状況 | 参加人数 | 対象範囲 | 開催内容等 |
|------------------|----------------------|------|----------|-----------------------|
| 6月 | 第14回グラウンドゴルフ大会 | - | 年金友の会会員 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 |
| 8月 | 第14回ゲートボール大会 | - | 年金友の会会員 | 〃 |
| 9月26日 | 第9回 JAなす南ウオーキング大会 | - | 組合員・地域住民 | 〃 |
| 10月 | 組合員ゴルフ大会 | - | 全組合員 | 〃 |
| 10月31日 ～11月1日 | JAまつり | - | 全地区 | 〃 |

③情報提供活動

組合員の皆さま向けに、毎月「JAだより」を発行して、JAの事業や地域の情報を提供しています。

また、地域住民の皆さまへの情報発信としてコミュニティー誌を発行するほか、管内4地区ごとに年2回支店だよりを発行し、地域の皆様に身近な情報を発信しました。また、インターネット上にホームページおよびfacebookを開設して、身近でタイムリーな情報提供に努めるとともに、皆さまからの情報やご意見等をeメールでも受け付けています。

さらに、日本農業新聞等メディアへのプレスリリースを積極的に行っています。

ホームページ <http://www.ja-nasuminami.or.jp>

eメール soumuka@ja-nasuminami.or.jp

facebook QRコード



④地方創生に関する事項

那須烏山市と「包括連携協定」を締結し、那珂川町は「創生なかがわ株式会社」に出資するなど、地方創生推進により農業者の所得拡大と地域の活性化に取り組んでいます。

⑤店舗体制

| 店舗及び事務所名 | 住 所 | 電話番号 | A T M設置台数 |
|-----------|---------------|--------------|-----------|
| 本 店 | 那珂川町白久 10 | 0287-96-6150 | |
| 下 江 川 支 店 | 那須烏山市熊田 268-2 | 0287-88-2251 | 1 台 |
| 荒 川 支 店 | 那須烏山市大金 194 | 0287-88-7121 | 1 台 |
| 烏 山 支 店 | 那須烏山市初音 7-5 | 0287-83-2111 | 2 台 |
| 中 央 支 店 | 那珂川町白久 7-1 | 0287-96-6177 | 1 台 |
| 馬 頭 支 店 | 那珂川町馬頭 142-6 | 0287-92-2711 | 2 台 |
| 大 内 支 店 | 那珂川町大内 2536 | 0287-92-2731 | 1 台 |
| 小 川 支 店 | 那珂川町小川 2608 | 0287-96-2131 | 2 台 |

4. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

| 債権区分 | 令和2年8月末 | 令和2年2月末 | 増減 | (参考) 令和2年8月末 購買未収金 |
|-------------------|---------|---------|------|--------------------------|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 73 | 75 | △1 | 1 |
| 危険債権 | 30 | 45 | △15 | 0 |
| 要管理債権 | - | - | - | - |
| 正常債権 | 14,677 | 14,892 | △215 | 265 |
| 合計 | 14,781 | 15,013 | △231 | 267 |

(注) 1. 令和2年2月末から令和2年8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 債権区分は次のとおりです。

①破産更正債権及びこれらに準ずる債権

・法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。

[資産査定における破綻先、実質破綻先]

②危険債権

・経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。

[資産査定における破綻懸念先]

③要管理債権

・3か月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権です。

[資産査定における要管理先債権額のうち3か月以上延滞貸出金及び貸出条件緩和貸出金]

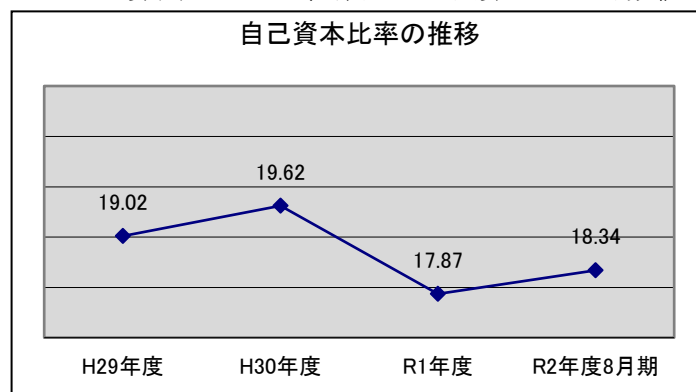
④正常債権

・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び要管理債権以外のものに区分される信用事業債権です。地方公共団体等への債権も含まれております。

5. 自己資本比率

| 令和2年8月末 | 令和2年2月末 |
|----------|---------|
| 18.34%程度 | 17.87% |

(注) バーゼルⅢを踏まえた新国内基準で算出しております。また、8月末は、当JAの上半期仮決算データを基に算出しており、確定した決算に基づく数値ではありません。

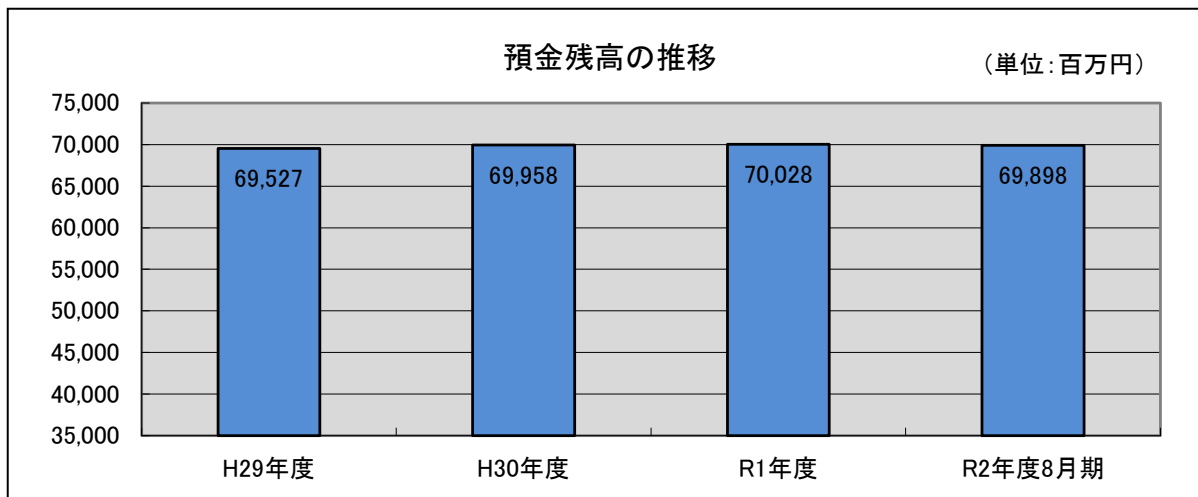
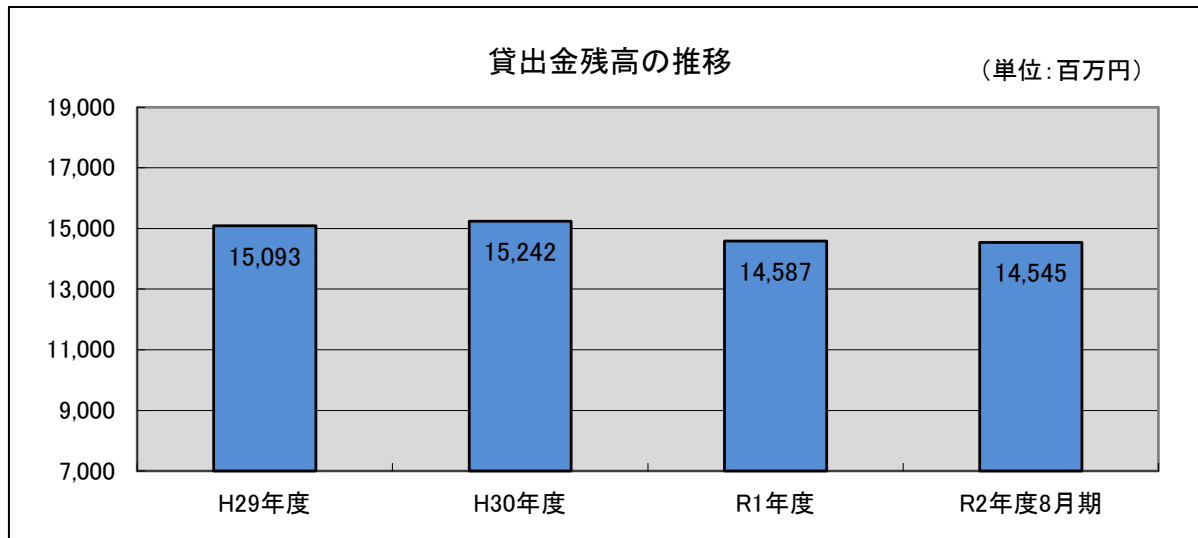
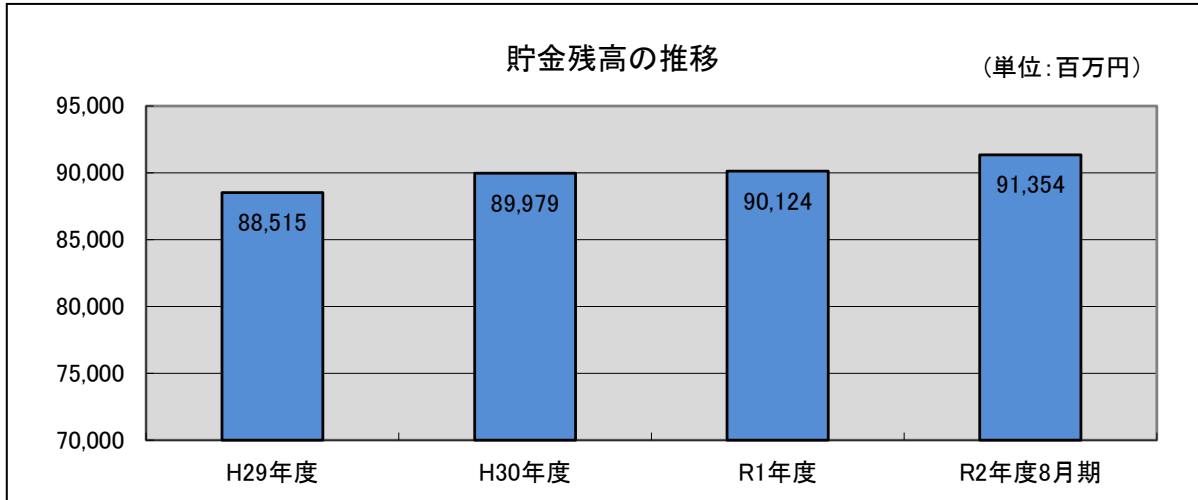


6. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

| | 令和2年8月末 | 令和2年2月末 | 令和元年8月末 |
|------|---------|---------|---------|
| 貯金 | 91,354 | 90,124 | 88,526 |
| 貸出金 | 14,545 | 14,587 | 14,489 |
| 預金 | 69,898 | 70,028 | 69,005 |
| 有価証券 | 6,523 | 5,407 | 4,409 |

(注) 有価証券は、2月末は時価評価後、8月末は償却原価後の残高です。



7. 有価証券等時価情報

[売買目的有価証券]

売買目的有価証券については、当 J A では投機的運用を行わないため保有しておりません。

[満期保有目的の債券]

該当する取引はありません。

[その他有価証券]

(単位：百万円)

| | 種 類 | 令和2年8月末 | | | 令和2年2月末 | | |
|--------------------------------------|-------|---------|----------|-------|---------|----------|-----|
| | | 取得価額 | 貸借対照表計上額 | 差 額 | 取得価額 | 貸借対照表計上額 | 差 額 |
| 貸借対照 表計上額 が取得価 額を超え るもの | 国 債 | - | - | - | 4,403 | 4,894 | 491 |
| | 地 方 債 | - | - | - | - | - | - |
| | 政府保証債 | - | - | - | - | - | - |
| | 金 融 債 | - | - | - | - | - | - |
| | 社 債 | - | - | - | 500 | 512 | 12 |
| | 小計 | - | - | - | 4,903 | 5,407 | 503 |
| 貸借対照 表計上額 が取得価 額を超え ないもの | 国 債 | 5,823 | 5,823 | - | - | - | - |
| | 地 方 債 | - | - | - | - | - | - |
| | 政府保証債 | - | - | - | - | - | - |
| | 金 融 債 | - | - | - | - | - | - |
| | 社 債 | 700 | 700 | - | - | - | - |
| | 小計 | 6,523 | 6,523 | - | - | - | - |
| 合 計 | 6,523 | 6,523 | - | 4,903 | 5,407 | 503 | |

(注) 取得価額は償却原価法（アモチ・アキュム）適用後、減損処理前のものです。

8. 令和2年度上半期の取り組み

3月

- 7日 ほ場見学会（にら）
- 8日 年金相談会（烏山支店）
- 26日 第19回女性会総代会
- 28日 とりたて野菜直売所イベント「桜まつり」
- 29日 葬儀相談会（セレモニーホール）

4月

- 6日 JA グループ教材本贈呈式
- 23日 JA 栃木女性会第70回通常総会
- 27日 葬儀相談会（北部セレモニーホール）

5月

- 8日 ほ場見学会（ふき）
- 23日 第21回通常総代会
- 24日 年金相談会（馬頭支店）
休日ローン相談会（荒川支店、馬頭支店）
- 27日 葬儀相談会（セレモニーホール）
- 29日 ほ場見学会（中山かぼちゃ）

6月

- 6日 ほ場見学会（きゅうり、みょうが、にら）
- 7日 年金相談会（荒川支店）
- 16日 年金感謝デー
- 17日 デイサービスセンターひまわり「お楽しみ会」（～19日）
- 18日 みんなのよい食プロジェクト県下統一街頭宣伝
ほ場見学会（みなみちゃんかぼちゃ）
- 20日 葬儀事前相談会（北部セレモニーホール）
- 25日 夏花の寄せ植え寄贈
- 27日 ほ場見学会（ねぎ）

7月

- 13日 デイサービスセンターえがお「えがお祭り」（～15日）
- 22日 ほ場見学会（さといも）
- 23日 葬儀相談会（セレモニーホール）
- 25日 ほ場見学会（アスパラガス）
- 26日 年金相談会（小川支店）
- 30日 かぶり物寄贈（女性会）

8月

- 1日 ほ場見学会（なす）
- 10日 年金相談会（烏山支店）
- 23日 休日ローン相談会（烏山支店、小川支店）
- 26日 就職説明会

9. 令和2年度下半期の取り組み（予定を含む）

9月

- 6日 年金相談会（馬頭支店）
- 29日 葬儀相談会（北部セレモニーホール）
スクアードストレイト交通安全教室「烏山高校」
- 30日 烏山学オリエンテーション

10月

- 10日 春肥料・農薬予約申込相談会
- 16日 年金感謝デー
- 18日 年金相談会（荒川支店）
休日ローン相談会（荒川支店、小川支店）
- 28日 葬儀相談会（セレモニーホール）
- 29日 烏山学フィールドワーク
- 30日 JA 栃木女性会70周年記念大会
- 31日 ほ場見学会（ねぎ）

11月

- 7日 とりたて野菜直売所「秋の収穫祭」
- 10日 組合員懇談会（～13日）
- 14日 ほ場見学会（さといも）
- 25日 葬儀相談会（北部セレモニーホール）
- 29日 年金相談会（小川支店）

12月

- 4日 使用済農業生産資材の適正回収（～5日）
- 6日 年金相談会（烏山支店）
とりたて野菜直売所感謝祭
- 12日 ほ場見学会（しゅんぎく）
経済店舗「年末セール」
- 15日 デイサービスセンターひまわり「お楽しみ会」（～17日）
- 21日 農業簿記記帳面談会（1回目）（～25日）
- 23日 デイサービスセンターえがお「お楽しみ会」（～25日）
- 24日 葬儀相談会（セレモニーホール）

1月

- 17日 住宅ローン控除等税務申告セミナー
- 24日 年金相談会（馬頭支店）
休日ローン相談会（烏山支店、馬頭支店）

2月

- 16日 年金感謝デー
- 21日 年金相談会（荒川支店）
- 22日 農業簿記記帳面談会（2回目）（～3月2日）

- 2月中 梨の農作業体験会 in 南那須（剪定作業）
ほ場見学会（ふき）

※令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から一部のイベント等を中止しております。

今後も経営の透明性・健全性・信頼性のさらなる向上につとめ、組合員・利用者の皆様のご期待に応えてまいります。